

(案)

令和 7 年 3 月 27 日

名古屋市教育委員会 様

名古屋市子どもいきいき学校づくり推進審議会
会長 土屋 武志

柴田小学校と千鳥小学校及び白水小学校の統合に関する個別プラン（答申）

令和 6 年 12 月 24 日付け、6 教教環第 56 号で諮問がありました「柴田小学校と千鳥小学校及び白水小学校の統合に関する個別プラン」については、「ナゴヤ子どもいきいき学校づくり計画」が目指している「子どもたちがいきいきと輝く良好な教育環境」を早期に実現するために、子どものことを第一に考えたうえで、次の点に留意して取り組みを進めて下さい。

- 1 3 校統合であることを鑑み、各校の学びを継承・発展させた学校づくりを進めるとともに、東西校舎での統合校開校時及び新校舎完成時による環境の変化に対して、子どもたちが新しい学校生活に順応していけるよう、開校に向けた取り組みを着実に行うこと。
- 2 保護者や地域の声を聴きながら、関係行政機関と連携し、熱中症対策を含む通学の安全対策に取り組むこと。
- 3 統合校の施設整備にあたっては、「子ども中心の学び」を実現できる学習環境の整備を進めるとともに、地域の特性を踏まえ、防災上の観点を配慮すること。また、跡地活用について、統合後の保護者や地域のつながりの確保に配慮しながら、関係部局と連携し、活用方法を検討すること。

なお、上記の留意点を踏まえた別紙 1「柴田小学校と千鳥小学校及び白水小学校の統合に関する個別プラン（答申）に係る配慮事項について」の事項にも配慮しながら取り組みを進めてください。

また、保護者や地域の中には不安の声や統合を望まない声もあるため、今後この統合を進めるにあたっては、教育委員会として丁寧な説明と対応を行ってください。

添付資料

柴田小学校と千鳥小学校及び白水小学校の統合に関する個別プラン（答申）に係る配慮事項について（別紙 1）

柴田小学校と千鳥小学校及び白水小学校の統合に関する個別プラン（諮問）（別紙 2）